

# 幸田町消防本部採用案内

～君の情熱が人々を救う～



**【問合せ先】** 聞きたいことや疑問などあれば下記までお気軽にご連絡ください！

幸田町消防本部 庶務課 庶務グループ

電話：0564-63-0514 mail：[kotasyobo@town.kota.lg.jp](mailto:kotasyobo@town.kota.lg.jp)

## 幸田町の概要

1952年（昭和27年）4月、額田郡幸田村から現在の額田郡幸田町としてスタートしました。

幸田町は愛知県の中南部に位置し、北は岡崎市、南東は蒲郡市、南西は西尾市と接しており、中部工業団地をはじめ多くの工業団地があり、自動車関連産業を中心に製造業が盛んです。一方、丘陵地帯に囲まれた温暖な気候を生かした農業も盛んで、特産品には幸田町が生産量日本一を誇る筆柿（別名：珍宝柿）をはじめ、なす、いちごなどの農産物が有名です。

近年では、都市計画に基づいた活気あるまちづくりが振興し、未来への希望あふれる町です。

令和6年4月1日現在

人口：42,226人（世帯数16,871世帯）

面積：56.72km<sup>2</sup>

消防職員数：66人（1本部・1署）

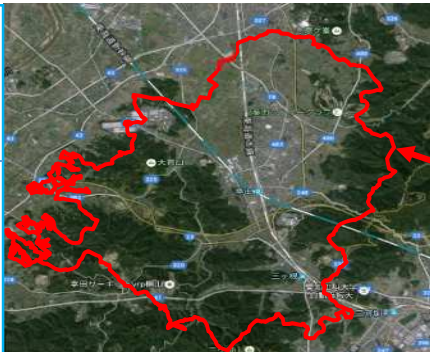
令和5年 災害件数

火災：26件（前年11件）

救助：36件（前年26件）

救急：1,948件（前年1,798件）

消防活動：389件（前年343件）



## 目指すべき幸田町消防吏員の人材像

少数精鋭で業務に対応する当消防本部では、すべての吏員がいかなる状況下においても常にオールラウンドな能力が発揮できるよう人材育成に取り組んでいます。また、業務を迅速・適正に処理するためにはチームワークも必要不可欠となるため、風通しの良い職場環境を目指しています。

すべての業務を迅速・適正に処理できるオールラウンドな人材

住民の立場に立ち、住民に寄り添える

地域に愛着を持ち、仕事を通じて自己を成長させる

高い倫理観・使命感を持ち、住民に信頼される

高度な知識・技術を備え、プロ意識を強く持ち続けられる



## 幸田町消防本部の人材育成プログラム

消防吏員がプロフェッショナルとしての自覚を持つとともに、専門的な知識・技術を学び現場活動の高度化を目的とした様々な人材育成を実施しています。

消防学校	新規採用者は消防学校に入校し、消防士に必要な初任教育を受け各所属に配属されます。配属後も専門知識・技術を習得するため各種課程へ職員を入校させています。
消防大学校	幹部職員の育成を目的として国の高度な教育訓練機関に職員を入校させています。
特別研修	救急救命士、予防技術者をはじめ、各種資格を取得させ現場活動に活かしています。
派遣研修	普段の職場では経験することのできない高度な専門知識や技術の習得を目的として、愛知県庁や愛知県防災航空隊、愛知県消防学校などへ職員を派遣しています。



## 消防長からのメッセージ

今日の消防は、通常の警防救急業務に加え、自然災害など大規模災害時の災害救助において高度な活動が求められ、地域住民から大きな期待が寄せられています。

地域住民の安全・安心を守るためには、高い志と情熱を持っている皆さんの若い力が必要となります。未来への希望あふれる幸田町を守るため一緒に頑張りましょう！



消防長 山本 秀幸

## 職員の声



消防士 近藤美羽  
在職4年目

Q 消防士を目指したきっかけは？

A 生まれ育った町で働きたいと思い、高校生の時にインターンシップに訪れた際、住民のために働く姿を見て強く憧れを抱いたからです。

Q やりがいを感じた出来事は？

A 「女性がいてくれて良かった」と言ってもらい、安心してもらえたことを実感したときです。

Q 幸田消防をPRするとしたら？

A 様々な業務や経験ができ、オールラウンドな能力が身につきます。アットホームな幸田消防でともに町・住民の方を守っていきましょう！



消防副士長 小池勇輝  
在職4年目

Q 消防士を目指したきっかけは？

A 住民のために何かしたい、働きたいという思いがあり、消防士を目指しました。

Q やりがいを感じた出来事は？

A 火災、救急、救助どの現場であっても、住民を守っていると実感したときにやりがいを感じます。

Q 幸田消防をPRするとしたら？

A 小さな消防本部だからこそ様々な経験ができ、消防吏員としてレベルアップすることができます。ともに町・住民のために働きましょう！



消防士 大澤光喜  
在職5年目

Q 消防士を目指したきっかけは？

A 中学生の頃、目の前で災害現場へ出動する消防士をみて、自分もこの一員として活躍したいと思い目指しました。

Q やりがいを感じた出来事は？

A 住民の方から感謝の言葉をかけていただいたときにやりがいを感じます。

Q 幸田消防をPRするとしたら？

A 様々な業務に取り組み、あらゆる災害に対して準備を怠らず、幸田町の安心安全を一緒に守りましょう！



消防士 山本修也  
在職5年目

Q 消防士を目指したきっかけは？

A 熊本地震の被災地などで活躍している消防士さんを見て「人を助ける仕事」に就きたいと思い目指しました。

Q やりがいを感じた出来事は？

A 火災件数減少の結果をみて、現場以外の仕事で火災予防ができているんだと実感できたときです。

Q 幸田消防をPRするとしたら？

A 警防・救助・救急など幅広く業務に携わることができ、現場の最前線で活躍できることです。私達と一緒に幸田町を守っていきましょう！

# 採用案内

## ◆ 採用までのプロセス（令和7年度採用参考）

### ※受験資格

平成6年4月2日以降に生まれた人で、両眼で矯正視力0.8以上、片眼でそれぞれ0.5以上の視力があり、赤色、青色及び黄色の色彩の識別が可能な人

I 日程 大学又は短大を卒業した人または令和7年3月31日までに卒業見込みの人

II 日程 高校を卒業した人または令和7年3月31日までに卒業見込みの人



※ 採用案内の詳細につきましては町ホームページ（以降：HP）の採用ページにてご確認ください。また、その他の採用に関わる事項についてはは町総務部人事秘書課（以降：人事秘書課、電話：0564-63-5133）へお問い合わせください。

## ◆ 採用に関するQ & A

### Q 採用試験に申し込むにはどうしたらよいですか？

A 募集期間中に本町指定の受験申込書に必要事項を記入し、人事秘書課に提出してください。受験申込書は人事秘書課でお渡しするほか、HPからもダウンロードできます。なお、申し込みの際は、なるべく本人が持参してください。

### Q 幸田町在住ではありませんが、不利になりませんか？

A 受験者の住所や年齢、性別、学歴などによって不利になることはありません。



### Q 勤務時間はどのようになっていますか？

A 交代勤務（出勤する人）は、午前8時30分から翌日の午前8時30分までの15時間30分が勤務時間で、3週6休制を採用しています。

### Q 初任給はどのくらいですか？

A 幸田町の条例・規則に基づき決定されますが、学歴、職歴等に応じて調整される場合があります。参考までに令和6年4月1日（給与改定後）現在の初任給は下表のとおりです。

大卒	短大卒	高卒
208,000 円	187,300 円	176,100 円



### Q 手当にはどのようなものがありますか？

A 期末手当、勤勉手当のほか、各職員の状況に応じて扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当などが支給されます。また、現場職員には特殊勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当などが支給されます。

### Q 休暇制度はどのようになっていますか？

A 年間20日の年次休暇が付与されます。このほか、夏季休暇、結婚休暇、不妊治療休暇、育児参加休暇、忌引休暇などの特別休暇があります。

### Q 福利厚生制度にはどのようなものがありますか？

A 全職員を対象とした健康診断などの健康管理制度や各種優待制度、結婚祝金や出産祝金などの各種給付制度があります。

### Q 消防職の採用候補者試験を受験するには、どのような準備（心構え）が必要ですか？

A 一般教養試験のほか、2次試験で「体力テスト」を実施して、現場で耐えうる基礎体力の有無を確認しています。心身ともにバランスよく準備をしてください。